



## 市債（長期借入金）残高縮減に向けた取組み ～未来へ続く市政運営基盤の確立をめざして～

市町合併前に旧1市5町の借入金が急激に膨らんだ（平成14年度 130.4億円、平成15年度 139.2億円、平成16年度 134.5億円）ことにより、新市の市債（長期借入金）残高は非常に大きな額となり、このままでは、将来毎年の借入金の返済が市の財政運営を圧迫する恐れがある。

このため、計画的な事業執行により借入金総額の抑制に努めるとともに、既に借り入れた市債の償還期限を繰り上げて返済することにより、借入金残高の縮減につながる取組みを進めている。

### 1. 市債（長期借入金）

#### (1) 残高の推移

（単位 千円）

会計別	H17	H18	H19	H20	H21	H22
一 般	67,395,342	67,830,476	67,051,862	64,505,420	62,866,705	60,021,603
水道事業	15,558,795	15,336,630	15,260,985	16,958,898	17,999,783	17,351,796
下水道事業	70,828,737	69,159,040	66,900,740	64,586,474	62,308,440	59,988,148
そ の 他	693,477	648,878	614,117	197,106	256,381	358,713
合 計	154,476,351	152,975,024	149,827,704	146,247,898	143,431,309	137,720,260

#### (2) H22年度とH17年度の比較

（単位 千円）

会計別	H17	H22	増 減	
			金 額	%
一 般	67,395,342	60,021,603	△7,373,739	△10.9
水道事業	15,558,795	17,351,796	1,793,001	11.5
下水道事業	70,828,737	59,988,148	△10,840,589	△15.3
そ の 他	693,477	358,713	△334,764	△48.3
合 計	154,476,351	137,720,260	△16,756,091	△10.8

### 2. 負担縮減の必要性

(1) 平成21年度決算により、市債残高などを類似団体と比較（普通会計ベース）すると、本市は非常に高額になっている。

※普通会計…会計区分の異なる自治体の財政状況を比較するために設ける、統計用の基準となる会計区分。豊岡市では、一般会計に診療所事業・墓地公園事業特別会計を加え、一般会計内の駐車場事業・介護サービス事業を除く。

#### ① 市債現在高

豊岡市 62,387,160千円 / 類似団体 29,049,110千円 2.15倍

	H17 (千円)	H21 (千円)	増 減	
			金 額 (千円)	%
豊 岡 市	66,863,883	62,387,160	△4,476,723	△6.7



② 人口1人当たり市債現在高

豊岡市 703,818 円 / 類似団体 429,871 円 1.64 倍

注) 住民基本台帳人口 (H22. 3. 31) 豊岡市 88,641 人 類似団体 67,576 人

	H17 (円)	H21 (円)	増 減	
			金 額 (円)	%
豊 岡 市	729,350	703,818	△25,532	△3.5

③ 実質公債費比率 (財政規模に対する公債費の割合を示す指標で、公営企業会計などを含めた連結決算の考え方を導入している。)

豊岡市 19.4% 類似団体 13.9% 5.5 ポイント高い

	H17 (%)	H21 (%)	増 減 (%)
豊 岡 市	17.5	19.4	1.9

[ポイントが上がった理由]

公営企業に対する繰出金のうち公債費に充てられたと認められる額等が増額したため

- (2) 将来世代にツケを回さない『未来への責任』を果たす (H23. 3 議会：市長総括説明より) ために、市債残高を減額する必要がある。

～私たちに与えられた猶予期間は、5年です。合併特例も延長過疎法もあと5年で期限が切れます。この間に徹底した行政改革を行って行財政の肥満体型を是正すると同時に、歳入の虚弱体質を是正することが不可欠です。～  
 ～インフラ整備のように、将来世代も恩恵を受けるものについて、将来世代も応分の負担をすることは負担の公平性という点で妥当なものと言えますが、過大にならないよう配慮する必要があります。また、当該年度の消費的経費のツケを将来世代に回すことは厳に慎まなくてはなりません。～

### 3. 負担縮減対策

(1) 繰上償還の実施

(単位 千円)

会 計 別	H19	H20	H21	H22	H23	計
一 般	134,741	326,828	676,204	1,266,950	1,218,325	3,623,048
水 道 事 業	292,462	654,378	69,236	0	15,591	1,031,667
下 水 道 事 業	665,972	968,123	539,972	0	0	2,174,067
合 計	1,093,175	1,949,329	1,285,412	1,266,950	1,233,916	6,828,782
利子軽減効果額	228,032	561,260	252,191	155,579	163,724	1,360,786

\*水道事業会計・下水道事業会計には、低金利な市債への借換えを含む。

(2) 市債 (長期借入金) 借入れに係る方針を設定

- 豊岡市総合計画に基づき計画的な投資的事業の実施に努めるとともに、費用対効果、ライフサイクルコストなど総合的に勘案した上で厳しく事業を選択していく。
- 借入れにあたっては、公債費関係の各種指標の推計を十分行うことを基本とし、総額の抑制と交付税算入率の高い市債の発行に努める。

[問合せ] 豊岡市政策調整部財政課 TEL0796-21-9014